2015/11/30　NO10

資格検定 NEWS

岡山県立倉敷工業高等学校　資格検定指導室

「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に活かせ」

　これはパラリンピック（身体障害者の国際スポーツ大会）の創始者、ルートヴィヒ・グットマン博士が唱えた基本理念です。

　私たちは，得てして身の回りを「ネガティブ」に捉えがちです。勉強する時間がない。部活動の練習ばかりで，休みがない。先生に叱られるばかりである。などなどです。
この思いに囚われると，気力は萎え，気分は暗く，消極的になるのでは無いでしょうか。生徒も教員も，子供も大人も一緒です。そんな時に首題の言葉を思い起こしてください。

　まだ，僅かでも時間は有る。部活動に打ち込んだ分だけ，休暇が楽しみだ。先生は私のことを心配してくれているんだ。
　見方を変えてみましょう。暗い思いよりも，明るく楽しい道筋を模索しましょう。

　資格検定で不合格でも，そのことがあなたの人生を否定するものではありません。更に勉強や経験を増やすチャンスを貰ったのだと考えられるといいですね。
でも，現実は人間は悩み苦しみます。そのことも含めてありのままを受け入れられたら幸せです。

参考文献
< パラリンピックの創始者ルートヴィヒ・グットマン博士が唱えた
　基本理念 >

Copyright © 2014 Prototyping & Design Laboratory All Rights Reserved